

# CentreCOM® 8216XL リリースノート


この度は、CentreCOM 8216XL をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。  
このリリースノートは、付属のマニュアルに記載されていない内容や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。  
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

## 1. ソフトウェアバージョン 2.1.0J

## 2. 本バージョンで削除された項目


ソフトウェアバージョン 2.0.0J から 2.1.0J へのバージョンアップにおいて、以下の項目が削除されましたので、ご了承ください。

### 2.1 ソフトウェアのダウンロード(ネットワーク上のシステム)について

 参照「オペレーションマニュアル」2-22 ~ 2-25 ページ

[ Administration ] メニューの [ Update software in another system ] および [ Broadcast updated software to all systems ] オプションは、ネットワーク経由によるダウンロード機能がサポートされていないため、メニューから削除されました。

### 2.2 ウェブからのソフトウェア設定について

 参照「オペレーションマニュアル」2-41 ~ 2-42 ページ

[ System Configuration ] メニューの [ Omega Options ] において、ウェブからのアクセス制限を設定する [ Web-based Omega Enabled/Exclude Web-based Omega ] オプションは、ウェブからのソフトウェア設定機能がサポートされていないため、メニューから削除されました。

## 3. 本バージョンで修正された項目


ソフトウェアバージョン 2.0.0J から 2.1.0J へのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

- 3.1 ポートランキング機能と 802.1Q タグ VLAN 機能を併用した際に、ポートのタグ付き / タグ無しの設定が正しく反映されない場合がありますでしたが、これを修正しました。

## 4. 本バージョンでの制限事項


---

### 4.1 RMON 機能について

 「オペレーションマニュアル」2-16 ~ 2-17 ページ


RMON alarm, event は、現在未サポートとなっています。あらかじめご了承ください。

### 4.2 マルチキャストアドレスの追加 / 削除について

 「オペレーションマニュアル」2-116 ~ 2-119 ページ


[ MAC Address Table ] メニューの [ Multicast address ] において、[ Add MAC address ] および [ Delete MAC address ] オプションを使用したマルチキャストアドレスの追加、および削除は現在未サポートとなっています。あらかじめご了承ください。

### 4.3 Xmodem ダウンロード機能について

 「オペレーションマニュアル」2-26 ~ 2-27 ページ

[ XModem software update to this system ] メニューを実行後、ソフトウェアのダウンロードをやむをえず中断する場合は、電源ケーブルを接続しなおしてください。

### 4.4 送信フレームの統計情報「Multicasts」について

 「オペレーションマニュアル」2-14 ~ 2-15 ページ

[ Ethernet statistics ] メニューの「Transmit Statistics Graph」画面 / 「Total Good Transmits」画面において、他のポートで受信したソースアドレス未学習のユニキャストパケットは、「Multicasts」としてカウント表示されます。

### 4.5 SNMP 機能について

[ Administration ] メニューの [ Reset and restart the system ] 実行時(ソフトウェアリセット時)に出力されるトラップは、coldStart です。

### 4.6 設定変更時のご注意

システムの設定変更(ミラーリング機能設定をのぞく)を行った後は、[ Main Menu ] -> [ Administration ] とすみ、[ Reset and restart the system ] メニューを実行し、システムをリセットしてください。


### 4.7 スパニングツリー機能について

IGMPスヌーピングが動作している環境で、スパニングツリー機能を使用することはできません。IGMPスヌーピング機能とスパニングツリー機能は併用しないでください。

---


#### 4.8 GBIC モジュール( 1000BASE-X ポート )について

Half duplex 設定時のご注意

 「オペレーションマニュアル」 2-7 ページ

本製品は、[ Port status and configuration ]メニュー内において、1000BASE-X ポートの通信モードを [ Half duplex ] に設定することが可能です。ただし、1000BASE-X ポートの場合、本製品出荷時点で他の検証機器がないため、本製品同士、および弊社 CentreCOM 9006SX/SC、AT-A15 との検証のみを実施しています。


1000BASE-X ポートのポートミラーリング機能について

 「オペレーションマニュアル」 2-66 ~ 2-69 ページ

本製品のソフトウェア( プロトコルスタック部分 )から送信されるパケット( BPDU、ARP reply、trap など )は、ミラーリングされません。

---


#### 4.9 ポートセキュリティ機能について

 「オペレーションマニュアル」 2-48 ~ 2-53 ページ

本機能では、登録された MAC アドレスを持つ端末のパケットは、Security object port で指定されているすべてのポートで受信します。

---

#### 4.10 Ping テストについて

 「オペレーションマニュアル」 2-29 ページ

Ping テストにおいて、対象となる機器が接続されているポートのケーブルを抜き差しした後、[ Ping a remote system ]を実行した場合、最長で約10分間通信ができなくなることがあります。

---

### 5. 注意事項

---

#### 5.1 GBIC モジュール( 1000BASE-X ポート )について


通信になんらかの問題が発生した場合は、光ファイバーケーブルの抜き差しを行うようにしてください。また、光ファイバーケーブルの抜き差しは、必ずTXとRXの両方を行ってください。

## 6. マニュアルの誤記訂正

### 6.1 ポートセキュリティ Limited モード設定について

LimitedモードのMACアドレス最大登録数を設定する[ Config MAC address limit per port( MAC Address Limit )]オプションの説明に一部誤り( 不足 )がありました。以下のとおり訂正してお詫びいたします。


Config MAC address limit per port

「オペレーションマニュアル」2-50 ページ

⑧ 誤 デフォルトは 0 (ゼロ) で、Limited モード対象外のポートとなっています。

⑨ 正 デフォルトは 0 (ゼロ) で、MAC アドレスの最大登録数は設定されません。

MAC Address Limit

「オペレーションマニュアル」2-52 ページ

⑧ 誤 0 (ゼロ) に設定した場合は、Limited モードは無効となり、MAC アドレステーブルは通常の学習機能モードとなります。

⑨ 正 0 (ゼロ) に設定した場合は、Limited モードは無効となり、MAC アドレステーブルは通常の学習機能モードとなります。ただし、学習済みの MAC アドレスはエージング機能によって削除されません。